



NPO子育て品川ニュース

第9巻2号 2012.6.12

NPO 子育て品川
品川区戸越2-6-31
TEL 03-3781-6255
FAX 03-3784-6252

《特定非営利活動法人子育て品川 第10回総会が開催されました》

5月24日(木)、特定非営利活動法人子育て品川の第10回総会がぷりすくーる西五反田で開催されました。砂川理事の司会で総会の成立(会員46名中、出席22名、委任状21名)を宣言。議長に代表理事が就任、平成23年度事業報告(川辺順子理事)、ぷりすくーる西五反田報告(岡崎智子理事・前園長)および決算報告(事務局)について報告と質疑、続いて松尾和英監事の監査報告があり、全員異議無く議決し承認されました。

次に小沼毅理事の平成24年度事業計画と事務局による予算案が審議され、全員異議無く承認しました。同事業計画に関連した提案「ぷりすくーる西五反田の教育と養護(保育)の向上にあわせて、職員の処遇改善の推進に保護者の理解を求める決議(案)」が渡邊朋子理事より、別添え総会資料により説明がなされました。



【平成 24-25 年度理事・監事】

代表理事：小俣昌道、副代表理事：
鶴浦裕、理事：安藤好子；砂川久子
；川辺順子；岡崎智子；大井晴策；
唐木邦雄；渡邊朋子
監事：松尾和英；塚本利光(敬称略)

要旨は事業計画の具体的実施に当たり、行政、保護者および賛助会員に理解を求めたもので、これにつき質疑がなされました。審議の結果、賛成多数で承認されました。

議長より、平成 24・25 年度の役員改選について諮り、全員一致で左記が選出されました。続いて議事録署名人を2名選出し、無事総会を閉じました。

NPO子育て品川H24年度総会への提案

《ぷりすくーる西五反田の教育と養護(保育)の向上にあわせて、 職員の処遇改善の推進に保護者の理解を求める決議》

園長渡邊朋子は就任以来、前岡崎園長の保育と業務の改善の努力を受け継ぎ、全職員の日々の努力が実ることを願い、子どもは勿論、保護者も職員も心をひとつにして、本園の「明るく、正しく、なかよく」の教育・養護の実践を第一としてきました。あわせて園長自身の指導性を明確とすることで、4月に提案の4点につき、改めてNPO会員、賛助会員の皆さまに提案します。

- 1) 職員の体調管理や個人の時間の保障等、無理の無い勤務や業務内容の見直しを進める。同時に業務の効率化と集約化を進めることで、質の高い保育の安定した提供を可能にしたい。
- 2) 低年齢からの長時間保育の実施や多様なニーズへの対応は、保育者間の課題への先進性と共有性を常に求めています。そのためにも研修や実践は必須であり、年に数回の職員全体研修が大切になっていきます。その機会を保護者の援助により実現したい。
- 3) 子ども中心の保育実践についてこれまで同様に保護者の皆さまの理解に期待します。特に早朝・夜間の始業と終業時間についてのご理解をお願いします。
- 4) 加えて、教育・養護の向上のため、
 - ①保育料改定(月額 3,000 円)の区への要望にご理解下さい。
 - ②保育園からの教育向上のため、保護者負担による「ふれんでき教育基金(仮称)」設立にご賛同下さい(本年10月開始)。
 - ③NPOの賛助会員として活動への参加と協力をお願いします。

《 NPO 総会議決の目指すもの…園長として、保育改善への切なる願い 》

園長 渡邊 朋子

園長に就任以来願ってきたのは「保育の質の向上」とそれを支える「保育者のゆとりの保障」です。質の高い保育とは、幼児が「自ら気づき行動する」ことを待つことができる、そのような保育者のゆとりの確保にあります。それはなによりも園長の責務であると改めて自覚しています。

総会での協議でも、そこにつながる職員の処遇改善のために、保護者として「なすべきことがあれば具体的に提起すべきだ」、あるいは「本当に必要なことであれば自信をもって提案すべき」の意見があり、園長として力づけられました。これを踏まえ改めて具体的な提案を保護者会などでと考えております。

- 1) 年間6回の「全員研修時間の確保」については、今年度はせめて2回（12月下旬と3月下旬）の「延長夜間の保育時間を研修の時間に提供」して頂く、このことへの保護者理解を得る。
 - 2) ふれんδει教育基金が10月に創設されることにより、実施される活動として…
 - ①新規実施の「きれいな日本語(豊田先生)」や「親子で楽しむ英語(ミネソタ大学生)」など、豊かな言葉環境を生み出す活動への保護者の参加と保護者による援助。
 - ②英語の絵本を「教科書」として採用し、年3回ほど家庭に持ち帰り、家族でも英語に親しむ。
 - ③等身大の鏡に自分を映し、自分自身を発見する。また凸凹ミラーで不思議の世界に変身する。
 - ④磁石や虫眼鏡を団体購入し、科学遊びを楽しむ。
 - ⑤屋上菜園を整備し、保護者の協力も得て、野菜の栽培から収穫を楽しむ。
 - ⑥夏期のプール遊びに必要な日除けやパラソルが不具合のため新規購入を検討する。
 - ⑦光触媒使用の蚊取り器(例：プレマ(株))を導入し、夏期の衛生管理を強化する。
- その他、様々な事柄や発見に「胸をときめかす体験を」子ども達と、そして保護者の皆さんと共有していきます。

これに必要な経費として、講師への謝礼(120千円)、絵本など教材費(350千円)、日除けや蚊取り器など消耗品費(120千円)の計590千円が見込まれます。収入については、幼児教育部門の6ヶ月で計396千円となります。優先性の高いものを選ぶなどして保護者会等で示していく予定です。

《 賛助会員の皆さまのおかげです 》

ぷりすくーる収支以外のNPO収支の報告(別表)では、保育園での午睡の見直しなどNPOとしての社会貢献活動が期待されており、賛助会費の有効な活用が議論されています。またぷりすくーる保育現場への援助も進んでいます。具体的には、①センターの改造援助(子育て支援室や男子更衣室)、②運動場のある総合こども園をめざした「運動遊び研究会」の開催援助、③職員の派遣研修の助成、④篤行ある職員の表彰、などでそのために50万円の予算が組みました。

ぷりすくーるを除くNPO収支		
収入部	入会金・会費	230,000
	賛助会費	465,000
	その他収入	240,875
	収入計	935,875
支出部	広報普及活動	86,210
	福利厚生費	35,000
	管理費	317,247
	支出計	438,457
	収支差額	497,418

NPO子育て品川は「子どもの最善の利益」となる施設を目指して、これからも保護者の皆さまと心をひとつとして、進んでいきます。ご声援下さい。

《 総合こども園とは何か…幼稚園、保育園、認定こども園、その他様々な立場から、『子どもの最善の利益』を願ってー8月23日(木)品川区でパネルディスカッション! 》

平成21年に閣議決定された子ども・子育て新システムについてのパネルディスカッションを開催します。新システム関係3法案は、現在国会で審議中ですが、法案では総合こども園を「既存の幼稚園とは別の系統の学校」としての位置づけを与えるなど、従来の幼児教育文化と対抗する様相を示しているかに思われます。法案の成否とは別に、新システムを巡って、いくつかの側面から問題提起をし、今後の子育て支援、幼児教育と養護のあり方について皆さんと一緒に考えたいと思います。

お誘い合わせてご来場ください。問 ⇒ ぷりすくーる西五反田 FAX 03-5759-8062
日時: 8月23日(木)午後5時半開場 午後6時開会

会場: 品川区立中小企業センター2F大講習室(定員100名) 西品川1-28-3 03-3787-3041

主催: 特定非営利活動法人 子育て品川 後援: 品川区(申請中) 会費: 3000円